

# DCX CONNECTOR

ロータス専用

この度は弊社製品<DCXコネクタ>をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。本製品はTRECを装着する為の専用カプラーです。本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用の前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

**お願い！** 本製品は性能向上他の理由により、頻繁に取り扱い説明書の変更をおこなっております。お手元の取り付け説明書のVol番号が最新でない場合はご面倒でも当社ホームページ上の取り扱い説明書を参考に取り付け、調整をおこなって下さい。

## 警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 運転者は、走行中に本製品を操作しないで下さい。運転操作の妨げになり、事故の原因となってしまいます。
- 本体は運転の妨げにならない場所へ固定して下さい。

## 注意 負傷または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスを高温部もしくは水のかかる場所に設置することは絶対にさけて下さい。また製品を落としたり、衝撃を与えたりすると故障の原因になります。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

### 【取り付け方法】

#### <取り付け作業の前に>

● 取り付け作業には配線の接続の為にビニールテープ等が必要です。

● ハーネス類は運転の障害にならぬようにまとめて本体を固定して下さい。



**注意** ● 取り付け作業は完全に電源がOFFになるまでおこなわないで下さい。

→電源がOFFにならない状態で作業をおこなった場合は車両ECUが『エラー認識』してしまうことがあります。

- 取り付け作業はバッテリーをはずさずにおこなって下さい。バッテリーをはずした場合は(アイドリング学習)が必要な場合があります。
- 電子スロットル制御に関わる部分です。接続位置、接触には慎重に作業をおこなって下さい。
- 接触不良等がある場合、正常にエンジンが吹けあがらない、エンジンチェック点灯等の状況が出てしまいます。この場合専用の機器しかエンジンチェックの点灯は消せないことがあります。十分注意して作業をおこなって下さい。

#### <アクセルセンサーへの取り付け方法>

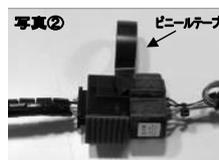
①アクセルペダル根元にあるアクセルセンサーのカプラーを抜いて下さい。

● カプラー横の赤いロック部分を細いマイナスドライバー等で、横に移動させるとカプラーは抜けやすくなります。

②抜いたカプラーに専用カプラーを確実に差し込んで下さい。

● ゴム側はカプラーに張ってある注意シールと赤いロック部分を同一方向にし、装着して下さい。(写真①)

③装着後必ずテープングにて固定して下さい。(写真②)



**注意！** カプラーは上下向きがあります。上下間違えるとセンサー破損の可能性あります。

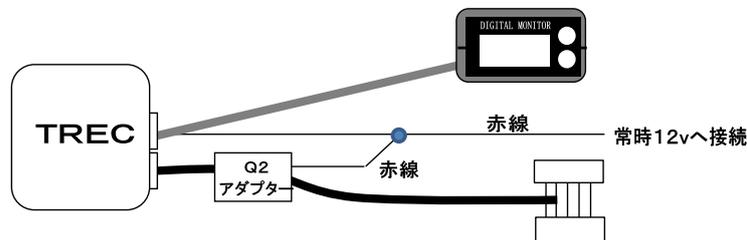
#### <アダプター電源線の接続>

- ハーネスのアダプターより出ている赤線を本体より出ている赤線へ接続し常時12vへ接続して下さい。  
\* イグニッション12vでも可

● 赤線は付属のスプライスにて確実に接続して下さい。



**注意** ● 赤線が接触不良をおこすとノーマルモードにしてもエンジン不調をおこします。作業は慎重におこなって下さい。



#### <トラブルチェック>

- 症状** ● 表示が出ない  
**対策** ● アダプターの赤線に確実に12v供給されているか確認して下さい。  
 ● カプラーの差し込み状態が逆ですと、この症状になります。
- 症状** ● TRECにした時にアイドリング回転が上がる  
**対策** ● アダプターの赤線に確実に12v供給されているか確認して下さい。  
 ● 症状が改善されない場合は、当社サービス課へお問い合わせ下さい。
- 症状** ● エンジン不調  
**対策** ● アダプターの赤線に確実に12v供給されているか確認して下さい。  
 ● 症状が改善されない場合は、当社サービス課へお問い合わせ下さい。
- 症状** ● アダプターからリレー音  
**対策** ● 本アダプターはアクセルのオン・オフに応じリレー音がでてしまいます。  
 なるべく気にならない場所にアダプターを移動させて下さい。